

専門家個人が専門家として
居場所を得て活躍できる社会づくりをめざして

Japa 日本専門家活動協会のご案内

Japa日本専門家活動協会は
既往の分野・組織・枠組み・年齢・地域を越えて専門家が集い
Social Collaboration Networking するプラットフォームです

設立目的

すべての専門家（個人・団体、実務・アカデミア）に対して、既往の分野・組織・枠組み・年齢・地域を超えて集い、交流・連携（SCN：Social Collaboration Networking）するプラットフォームとして、専門家の地位向上、活躍の場の創出・拡大、集合知化・叡智化、新たなビジネスの創発等の支援を行い、もって、日本の持続的成長に貢献する。

活動内容

1. 専門家の知の収集・蓄積・承継・創発・普及を図る活動
2. 専門家個人及び専門家団体の発掘・交流・連携を図る活動
3. 専門家の自律・地位向上及び活躍の場の拡充を図る活動
4. 専門家による社会の活性化、イノベーション、国際交流の推進を図る活動
5. 専門家がリスペクトされる社会づくりの推進を図る活動
6. その他、本会の目的達成に必要な活動

会員種別と会費等

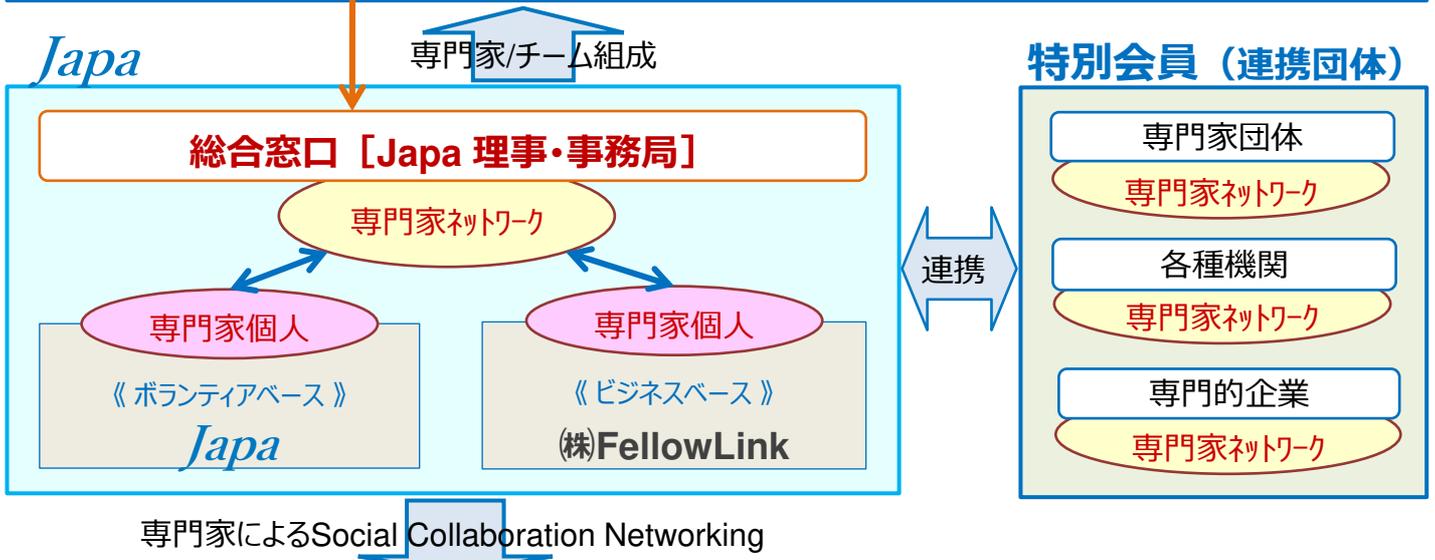
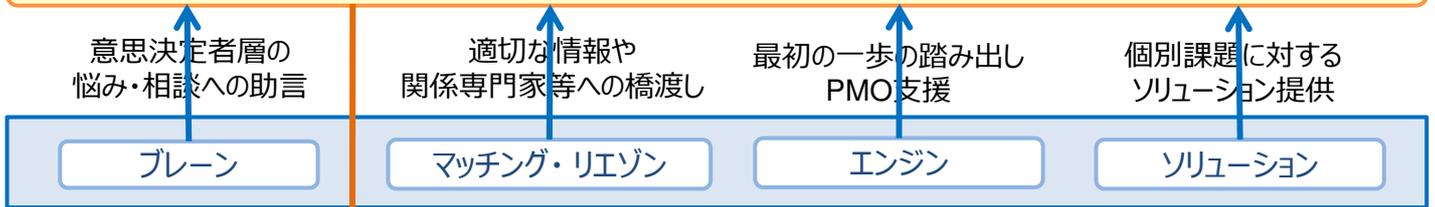
1. 正会員：本会の**専門家基準**を満たし、本会の目的に賛同し入会した専門家個人
※入会金 1万円 [賛助会員・特別会員所属の専門家の方は免除]、年会費 1万円
2. 賛助会員：本会の目的に賛同し本会の活動を援助するため入会した企業等
※入会金 5万円（1口以上）、年会費 5万円
3. 特別会員：本会理事会の推薦があり、本会の目的に賛同し入会した個人、連携団体等
※入会金、年会費ともに無料

正会員（個人）の専門家基準

1. 専門家個人として、本会理事または本会の連携団体の推薦があること
2. 専門家個人として、次の専門家基準の何れかを満たしていること
 - ① 当該専門分野について、国内外で10年以上の経験を有すること
 - ② 当該専門分野に関する国家資格あるいは国際資格を有すること
 - ③ その他理事会が当該専門分野の専門家として評価・認定すること

Japa は専門家個人・団体のネットワーク体です

専門家が必要とする各種相談



知のアーカイブ・承継・融合・創発 → 社会的課題への提言・意見等、仕組みづくりの実践

- Japaフォーラムの開催
- 大学等研究成果活用推進支援プラットフォーム活動
- 仕組みづくり/Project興し（大磯地方創生事業推進コンソーシアムの主宰・事務局等）等

専門家個人が専門家としてリスペクトされ、居場所を得て活躍できる社会づくりへ

Japa 日本専門家活動協会 Japan association for professionals' activities
 代表理事：芝原 靖典 [早稲田大学非常勤講師、元三菱総合研究所 取締役]

事務局（問合せ先）
 〒102-0074 東京都千代田区九段南1-5-6 りそな九段ビル5F KSフロア (株)FellowLink 内
 URL : <http://japa.fellowlink.jp/> E-mail : info@japa.fellowlink.co.jp



沿革 2013年04月 活動内容の拡大に伴い、「Japa日本専門家活動協会」に改組
 2010年05月 協議会の実務を担う受け皿（事務局会社）として「(株)FellowLink」を設立
 2009年09月 前身となる「集合知プラットフォームサービス事業推進協議会」を設立

(株)FellowLink [Japaの事務局会社] は
 ビジネス活動をしたい専門家個人が「起業しない起業」のプラットフォームサービスを提供しています

Japa発行の名刺タイプ

※選択できます！

■名刺タイプ1：Japa会員としてのみ使用する名刺

名刺表面

名刺裏面

専門家個人が専門家として
居場所を得て活躍できる社会づくりをめざして

<http://japa.fellowlink.jp/>

Japa 日本専門家活動協会
Japan Association for Professionals' Activities

正会員 **専 門 太 郎**
SENMON Taro

博士（工学）、技術士（機械部門：流体工学）

事務局：〒102-0074 東京都千代田区九段南1-5-6 リそな九段ビル5F KS7フロア
FellowLink内

連絡先：〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇ー〇
TEL：〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 E-mail：〇〇〇@〇〇.com

Japa 日本専門家活動協会 正会員（個人）

専 門 太 郎 Dr. SENMON Taro

社会的活動団体の役職等

専門分野・専門資格等

略歴・主たる成果等

専門家としての思い・信条等

■名刺タイプ2：Japa会員と(株)FellowLink メンバーとしての併用名刺

正会員（個人）の方が、法人契約を伴うビジネス活動を行いたい場合は、Japaの事務局会社として設立した(株)FellowLinkのプラットフォームサービス事業のパートナーとして、タイプ2の名刺により、**起業しない起業型のビジネス活動**ができます。

名刺表面

名刺裏面

FellowLink <http://www.fellowlink.co.jp/>

プラットフォーム事業部
〇〇〇〇担当

専 門 太 郎
SENMON Tarou

博士（工学）、技術士（機械部門：流体工学）、ブラックベルト

株式会社 **FellowLink** Japa日本専門家活動協会 事務局
〒102-0740 東京都千代田区九段南1-5-6 リそな九段ビル5F KS7フロア
連絡先：〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇ー〇
TEL：〇〇〇〇〇〇-〇〇〇〇 E-mail：〇〇〇@〇〇.com

専門家個人が専門家として居場所を得て活躍できる社会づくりをめざして

Japa 日本専門家活動協会 正会員（個人） <http://japa.fellowlink.jp/>

専 門 太 郎 Dr.SENMON Taro

社会的活動団体の役職等

専門分野・専門資格等

略歴・主たる成果等

専門家としての思い・信条等

■名刺タイプ3：Japa会員と自ら主催・所属の各種団体、会社等との併用名刺

Japa正会員（個人）の方が、自らが主宰あるいは所属している各種団体・会社等の活動において、タイプ3の名刺を使用することにより、本籍所属を超えた個人の専門性や社会的活動等の訴求、あるいはJapaのライアンス的活動等ができます。

名刺表面

名刺裏面

会員が主宰あるいは所属している
各種団体、会社等の仕様の名刺

専門家個人が専門家として居場所を得て活躍できる社会づくりをめざして

Japa 日本専門家活動協会 正会員（個人） <http://japa.fellowlink.jp/>

専 門 太 郎 Dr.SENMON Taro

社会的活動団体の役職等

専門分野・専門資格等

略歴・主たる成果等

専門家としての思い・信条等

(株)FellowLink [Japaの事務局会社] は ビジネス活動をしたい専門家個人が「起業しない起業」の プラットフォームサービスを提供しています

専門性を活かしたビジネス活動をしたいが、

- 会社を設立してまではやりたくない
- スタートアップを「会社」として始める前に、
まずは「プロジェクト」（起業しない起業）として始めたい

と考えている専門家個人（群）の方々へ

Japa日本専門家活動協会の事務局会社として設立した(株)FellowLinkの

プラットフォームサービスを利用すれば

「起業しない起業」（副業、兼業等）が可能となります！

※ 会社組織にせずビジネス活動を行うメリット

- バーンレート（資本燃焼率）やサックコスト（埋没費用）を抑えることができます。
- いわゆる会社業務（法務・会計等）が不要なため、プロジェクトに専念できます。
- プロジェクトが成功してから、必要であればいつでも法人化して自律できます。



自立・自律したい専門家

- 専門性を活かして第二の人生（独立・起業）を早くスタートさせたい
- 定年退職したが専門性を活かして独立・起業したい
- 年金併用型の個人事業主としてビジネスをしたい
- 独立・起業する前に下準備としてプレ起業したい
- 副業/兼業としてビジネスをしたい

しかし、

- 会社形態の維持のための固定費を発生させたくない
- 会社経営事務をしたくない
- 撤退コストをできるだけ発生させず、いつでも撤退できるようにしたい

FellowLink <http://www.fellowlink.co.jp/>

プラットフォーム事業部
〇〇〇〇担当

専 門 太 郎
SENMON Tarou

博士（工学）、技術士（機械部門：流体工学）、ブラックベルト

株式会社 FellowLink Japa日本専門家活動協会 事務局
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-13 神保町藤和ビル6F
TEL : 03-3261-1233 E-mail : info@fellowlink.co.jp
連絡先：〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇
TEL : 〇〇〇〇〇〇-〇〇〇〇 E-mail : 〇〇〇@japa.fellowlink.co.jp

(株)FellowLink [Japa事務局] の プラットフォームサービスを利用したProjectベースでの事業活動

- 起業にあたっての各種設立手続き、創業費用（設立登記費等）が不用です。
- 会社経営事務から開放されます。自分のやりたい事業・Projectに専念できます。
- 個人では持てない社会的信用を得て事業活動が出来ます。
- 他の専門家とのビジネス・コラボレーションの機会が広がります。
- 次のステップ（自立・拡大）にいつでも離脱（飛翔）できます。